

## 平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		02 08 04	中期総合計画主要施策番号		4-03	担当課	部・課	企画部 生活文化課	
事業名		県民芸術祭開催事業					内線	2847	
							E-mail	seibun@pref.nagano.jp	
事業の概要等	事業の目的	県民の文化芸術に関する創作活動とその成果の発表を奨励するとともに、優れた文化芸術の鑑賞の機会を広く提供することにより、本県の文化芸術の振興を図る。							
	事業の必要性	【現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)】 創作活動とその成果を発表する場、県民が身近に芸術文化に接する機会の提供が求められている。							
		【原因分析(ギャップが発生している原因は何か)】 優れた文化芸術の鑑賞や創作活動とその成果の発表に関するニーズに、個々の芸術文化団体のみでは十分応えきれない。							
		【課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)】 ・芸術文化団体が開催する県大会・発表会・展覧会等の内容が一層充実したものになるよう支援する必要がある。							
	事業内容	県民コンサート(3か所)、芸術文化団体参加事業(県内で芸術文化活動を行っている42団体と、県大会・発表会などを共催)等を開催							
実施期間	S55 ~		根拠法令等	長野県県民芸術祭開催要綱、参加要領					
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価	
	県民芸術祭を開催することにより文化芸術活動の発表と鑑賞の機会を広く県民に提供する。 (県民芸術祭延べ参加者数の目標をH20~24年度累計で1,108,000人とする。)		県民芸術祭の周知を図り、H24年度までの目標達成に向けて221,600人程度の参加入場者を目指す。			スタンプラリーやポスター・プログラムのコンビニエンスストアへの設置など県民芸術祭のPRを図った。参加入場者数は208,283人で目標をやや下回ったが、H24年度の目標に向かってはおおむね順調である。		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要		
	最終予算額 (A)		千円	9,695	7,759	7,340	国庫・県単	県単	
	決 算 額 (B)		千円	9,096	7,606	-	実施方法	直接、負担金	
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	0	0	0	威出即別内訳等		
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.35	0.35	0.35	(単位:千円)	・報償費:1,450 ・需用費:241 ・役務費:173 ・負担金:5,481	
	概算事業費 (B(H21はA)+C)		千円	11,595	10,108	9,842			
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績		
	参加団体数		団体	42	42	42	・昨年度に引き続き、スタンプラリーを実施		
	展覧会等の開催数		回	104	104	100			
	参加入場者数		人	214,051	208,283	221,600			
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明						
	事業のニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・創作活動とその成果を発表する場、県民が身近に芸術文化に接する貴重な機会を提供している。			
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり					
	有効性を高める余地	余地なし	当面余地なし	余地あり					
	効率性を高める余地	余地なし	当面余地なし	余地あり					
課題の総括		・効果的なPRにより芸術文化に関する機運を盛り上げ、県民芸術祭への新規参加者の掘り起こしを図る。							